

地区大会で ロータリーを発見しよう!

Clifford L. Dochterman
President, Rotary International

入会した時説明なし

ロータリーに入ってから数年間というものは、毎年その時期になると、クラブ例会で地区大会参加奨励の案内があったにもかかわらず、聞き流していました。

というのは、地区大会というものはクラブ役員とか古参会員のための行事だとばかり思っていたからです。

入会した時「ロータリーの年次地区大会はとても大切なもので、ロータリークラブの会員であることを味わえる楽しい行事だ」というような説明は、だれもしてくれなかったのです。

そんなある時、「奥さんと一緒に地区大会に行ってみませんか」と聞いてくれた会員がありました。

「今まで出たこともないし、どんなものかほとんど知らないのですが」と答え、私のような役員でもない普通の会員が出てもいいものかどうか尋ねてみました。

すると、「もちろんですよ。うちのクラブからも大勢でグループをつくって行きますよ。今度はひとつ、奥さんと一緒に行きませんか。楽しい週末になりますよ」と誘ってくれたのです。こうして私と家内は初めて地区大

ロータリアン誌一月号より

RI会長クリフ・オード・ダクターマン



地区大会で元気よく紹介を受ける参加クラブ

会というものに出かけてみたのでした。

この大会に参加したおかげで、素晴らしい週末を過ごすことができました。面白いこともたくさんあったし、いろいろとためになる話、感動する話も聞くことができました。中でも、討論会では、いろいろと参考になる意見が出て、ロータリー奉仕の素晴らしい世界に目を開かせてくれたと思います。

新しい世界を発見

それからというもの、私たち夫婦は、毎年の地区大会でロータリアン仲間と再会できるのを心待ちにするようになりました。久しぶりに再会した仲間と愉快地話し合うことがとても楽しかったからです。

私たちは大会で、ロータリークラブの会員であることの意味と楽しさを改めて発見できたように思います。

ですから皆さん、今度皆さんのクラブで地区大会の案内があったら、大会は決してパストガバナーや、元のあるいは現在のクラブ役員のためばかりのものではなく、会員やその家族、つまりみんなのための大変特別な行事であることを思いだし、ぜひ参加してくださいませんか。(RI指定記事)

